

GPA（グレード・ポイント・アベレージ）について

①GPA 制度の目的

GPA とは、Grade Point Average（成績加重平均値）のことで、学習成果を総合的に判断できる指標を提供し、学習意欲の向上や学習計画などの自己管理に資することを目的としています。ただし、成績優秀者表彰や奨学金の選抜、企業推薦の選抜などに利用される場合があります。

②GPA による成績評価

GPA は、各科目の評価点（100 点満点）をグレード・ポイントに換算し、これに各科目の単位数を掛け、その合計を履修登録した全科目の総単位数で割ることにより、1 単位のグレード・ポイントの平均値を算出したものです。

GPA は、履修登録したすべての科目を対象に算出します。ただし、履修登録変更期間中に中止した科目は、算出対象から除きます。

③成績評価基準と GPA の算出方法

(1) 得点に応じて5段階（4、3、2、1、0）の数値（グレード・ポイント）を設定します。なお、不合格となった科目、受講を途中でやめるなど出席回数不足のため受験不可となった科目は、すべてグレード・ポイントが0点となります。

成績評価基準とグレード・ポイント

合 否	合 格					不 合 格		
評 価	A+	A	B	C	認定※1	F	試験 欠席	受験 不可
得 点	100 以下 90 以上	90 未満 80 以上	80 未満 70 以上	70 未満 60 以上	—	60 未満	—	—
グレード・ ポイント	4	3	2	1	対象外	0		

※1 認定とは他大学などで修得した科目の単位を本学の単位として認めたもの

(2) 各履修登録科目のグレード・ポイントに、科目の単位数を掛けた値を履修登録科目分合算し、その値を履修登録科目の単位数の合計で割ったものが GPA となります。なお、GPA は、小数点第3位を四捨五入して小数点第2位まで表示します。

GPA の算出方法（計算式）

$$\frac{A^+ \text{の単位数合計} \times 4 + A \text{の単位数合計} \times 3 + B \text{の単位数合計} \times 2 + C \text{の単位数合計} \times 1}{\text{履修登録した全科目の総単位数（不合格単位数を含む）}}$$